

境港市地域防災計画

《主な修正内容》

市は、東日本大震災の教訓等を反映して平成25年3月に地域防災計画を修正しました。

今月号と来月号の市報で主な修正内容をお知らせします。

※境港市地域防災計画の本文は市ホームページでご覧いただけます。

計画の基本方針に「住民事業者の自助・共助の取組の推進」を盛り込みました

「災害対策基本法」や「鳥取県防災及び危機管理に関する基本条例」では、住民は防災に寄与するよう努めることや、自助（自らの命は自ら守る）・共助（住民が互いに助け合って命を守る）の取り組みを推進することとされています。具体的には、次のような取り組みがあげられます。

▼家族で避難先や災害発生時の連絡方法等について、話し合っておく。

▼3日分の食料や飲用水、携帯トイレなどの非常用持ち出し品を準備しておく。

▼地域で避難訓練を行ったり、危険箇所を確認しておく。

▼災害時に自力で避難することが困難な人などを地域で支援する。

▼避難したとき、避難所の運営に積極的に協力する。



昨年行われた避難訓練の様子

「津波災害対策編」を新設しました

【津波発生時の心得】

▼強い地震（震度4程度以上）を感じたとき、または弱い地震であっても、長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、直ちに海岸から離れ、急いで近くの津波避難ビル等の安全な場所に避難してください。

▼正しい情報をラジオ、テレビ、防災行政無線などで入手してください。

▼地震を感じなくても、津波警報等が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、急いで安全な場所に避難してください。

▼津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報等が解除されるまで避難を続けてください。



【避難場所の確認】

昨年6月に配布した津波防災ハザードマップでお知らせした津波一時避難所（市内81カ所）に、日頃から避難場所として意識していただけるよう表示板を設置しました。



津波避難ビルの表示板（拡大）



また、夜間や休日に津波が発生した場合の対策として、公民館と小・中学校の玄関ガラスの一部を、割ってもガラスが小粒状になり危険の少ない強化ガラスに取り替えるとともに、その部分のガラスを割って建物内に入っていただけよう表示しました。

※津波一時避難所については、6月に発行する「くらしの便利帳」に記載しますので、ご確認ください。



玄関ガラスの表示（拡大）



災害に関する情報伝達の手
段に、メール配信を新たに
追加しました

【市のメール配信】

防災行政無線の放送内容を、
携帯電話などにメール配信しま
す。

ご利用にあたっては事前登録
が必要です。登録は無料ですが、
メールの送受信等に必要な通信
料は、利用者の負担になります。

▼市のメール配信の登録方法

①市ホームページにアクセスし
画面左上の「防災行政無線情
報」をクリックします。

※携帯版市ホームページから
もアクセスできます。

②注意事項をご確認・ご了承の
上、「防災行政無線情報メー
ル配信登録・解除」から必要
項目を入力し登録します。

《代行登録サービスを開始》

「市のメール配信を利用した
いけど、登録方法が分からな
い。」という声を受け、5月か
ら公民館職員が登録を代行する
サービスを新たに始めます。

代行登録をご希望の人は、ご
自身の携帯電話のメールアドレス
を確認した上で、携帯電話を
お持ちになつて、お近くの公民
館までお越しください。

【県のメール配信
（あんしんトリプルメール）】

気象警報や地震・津波情報
防災・危機管理情報などを、携
帯電話などにメール配信します。
ご利用にあたっては事前登録
が必要です。登録は無料ですが、
メールの送受信等に必要な通信
料は、利用者の負担になります。

▼あんしんトリプルメールの登
録方法

①登録したい携帯電話などから
[e-hotori.safe@kxresmail.
jp]に件名・本文を入力せず、
メールを送信します。

②メールが返信されるので、そ
のメールを開き、記載された
アドレスに接続します。

③表示された画面に従い、必要
項目を入力します。

《あんしんトリプルメール登録
の注意事項》

送信される地域や情報を絞り
込まない場合、大量のメールが
届く可能性がありますので、次
の設定をおすすめします。

◇「配信希望地域」の選択は、「境
港市」を選択

◇「気象警報・注意報」、「その
他気象情報」の選択は、必要
最小限の情報のみ選択
(例：気象警報のみ選択)

◇「その他情報」の選択は、「防
災・危機管理情報」と「生活・
健康情報」を選択

※登録後にも、選択の設定変更
は可能ですので、必要に応じ
て調整してください。

【緊急速報(エリア)メール】

気象庁から大津波警報・津波
警報、緊急地震速報を、市から
避難情報等を、携帯電話会社が
運営するサービスを利用して、
携帯電話にメール配信します。
事前の登録は不要ですが、機種
によっては受信できない場合が
あります。

詳しくは携帯電話各社にお問
い合わせください。



携帯電話、スマートフォンで
災害情報が受信できます

非常用持ち出し品の例

リュックサックに背負って持てる重量は、一般男性が15kg程度、一般女性が10kg程度です。
避難所を確認する際に、実際に背負って歩いて行けるか、あわせて確認しておきましょう。

【食料・飲料水・食器類】

- 飲料水
- 乾パン
- レトルト食品・缶詰
- 粉ミルク、離乳食
- 割り箸・スプーン
- ナイフ・缶切り
- 水筒

【貴重品】

- 現金
- 預金通帳・クレジットカード
- 印鑑
- 免許証・健康保険証・母子手帳

【医薬品】

- 救急医薬品
- 常備薬

【衣類】

- 下着、おむつ
- タオル
- 寝袋、毛布
- 雨具

【日用品】

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 乾電池
- 乾電池式携帯電話充電器
- 軍手・ポリ袋
- カイロ
- マッチ・ライター・ロウソク
- ティッシュ・生理用品・マスク
- シャンプー・せっけん・歯みがきセット
- 簡易トイレ
- 万能ナイフ、笛



※3日分用意しておきましょう